

議会だより

🏠 たちあらい

No.137

平成25年2月8日
発行／大刀洗町議会

まさか
かに備える

大刀洗町消防出初式

- P2** 4つの改革 開かれた議会をめざして
- P4** 12月定例会 葬祭場の詳細を審議
- P6** 町政を問う 一般質問7人が登壇
- P13** 委員会報告 太陽光発電、ごみ減量の町
- P14** 町民の声 住んでよかった大刀洗町



開かれた 情報の公開に

改革その1

議場を改修しました

町の議場は昭和49年に建設され、音響設備などの老朽化が進み「傍聴席から議場が見えにくい」「何を言っているのか聞き取りにくい」との声が多数寄せられていました。昨年からは、傍聴席や音響の改修をすすめ、見やすく聞きやすい議場へと生まれ変わりました。



議場全体が見やすくなりました

1見やすく

これまででは傍聴席から議場が見にくい状態でしたが、椅子を高くし、議場全体が見渡せるようになりました。また、質問の残時間なども表示されるようになりました。

2聞きやすく

マイクやスピーカーを刷新して、大きな音で聞き取りやすくなりました。

3映像発信

カメラを4台設置し、発言者の様子を映し出します。役場1階のテレビにも生中継で配信しています。



1階のロビーに配信しています

議会をめざして 取り組んでいます

改革その2

議会基本条例を研究

全国の地方議会でも、議会の役割を厳しく定めた条例の制定が進んでいます。大刀洗町議会でも、全員で議会改革委員会を設置し、平成25年度の成立を目指しています。



議会報告会

この中で、議会報告会の開催など、議員が住民のみなさんになすべきことなども議論中です。

改革その3

インターネットの活用

町のウェブサイトで、議会の予定や議事録の全文を掲載しています。議会だよりも公開中です。今後も、速報性を生かしたインターネットの活用に取り組みます。

改革その4

読みやすい

議会だより

今号から、紙面を大きくリニューアルしました。迅速な発行を第一に、正確で、読みやすく、分かりやすい紙面をめざします。広報研修会に積極的に参加し内容の充実を図ります。



広報委員会

ぜひ傍聴へお越しください。

定例会は年に4回開催されます(3、6、9、12月)。このほか必要に応じて臨時会や委員会が開催されます。本会議は、どなたでも自由に傍聴することができます。

開かれた議会と行政を実現するために、多くの皆さんの参加が不可欠です。ぜひ傍聴にお越しいただき、ご意見をお寄せください。議会の日程は、インターネットや行政回覧でお知らせしています。

葬祭場、診療所の詳細を決定

葬祭場
…設置条例を可決、
来年度早期の開業をめざす

10・12月議会では、葬祭場の設置条例が提案されるとともに、予算を900万円増額し、総額を2億322万円とした。



完成予想図

設立の目的：住民福祉の向上、および町の自主財源確保の立場から葬祭場を設置したい。

議員 町の出資する法人が運営するとあるが、赤字が出た場合は町から補填するのか。

町長 赤字の場合は銀行から借り入れとし、町に

出資を頼むことは考えていない。赤字にならないよう経営努力する。

反対討論（平山）
9月の予算でも反対したが、そもそも葬祭場の建設そのものが不要であると考ええる。

うことで、患者からも地域からも不安の声が上がっている。住民の命を守り、公衆衛生の先頭に立って寄与するという立場で運営に当たっていた

大刀洗診療所
…医師が定年退職、
医療法人「社団シマダ」が管理へ

町が指定する医療法人に管理させるために条例を制定する。
また、法人を公募した結果、小郡市の「シマダ」に決定した。契約期間は10年間。



議員 同一医師を週4日以上勤務させ、そのほかに専門医を曜日ごとに派遣するとなっているが。

課長 最終協議では、当初は派遣医師は一人とのことである。

議員 医薬品等の在庫の処理は。

課長 在庫等については今後確認のうえ、協定書の中で話を進めていきたい。

議員 長年お世話になった医師がいなくなるという

指定管理者制度とは自治体が設置した公の施設を、民間業者・団体などを指定して管理運営させる制度。大刀洗町では初めてのケースとなる。

企業誘致条例を改定

項目	改正後	改正前
事業種別	指定	指定せず
指定地域	町全域	準工業地域
奨励条件	投下資本総額および雇用	投下資本総額または雇用
雇用条件	新設5人以上 増設3人以上	新設10人以上 増設5人以上
優遇措置	固定資産税を3年間免除	固定資産税を3年間返還

町への企業誘致を進めるため、対象を町内の全域とし、代わりに事業内容を指定する改正。

太陽光発電補助を追加へ

12月の補正予算では、7312万円を追加し、予算の総額を57億7911万円とした。申請が増えている太陽光発電システムの補助や、道路改良費などが増額となった。

運動公園

議員 側溝の清掃費が254万円と高いが、側溝の長さや泥の量はどのくらいか。

課長 長さは910m、泥の量は算出していないが側溝の半分以上溜っている。

議員 泥捨て場のフェンス新設工事が計上されているが、あの土地

は地下に何が入っているかわからない。先に土壌調査の必要があるのではないか。

課長 今のところ健康被害的なものは出ていないが、調査については検討させていただきたい。

道路改良

議員 主な工事はどのようなものか。

課長 1つは守部地区の坂路。堤防を工事するにあたって国から細かい指示が来たので工事費が増えた。もう1件は床島の長田川で、7月の水害で被害が出たので逆流防止用のゲートをつけることになった。

障害者福祉

議員 障害児・者自立支援費の補正の内容は。

課長 障害介護訓練等給付費が増えたことと、自立支援医療7名分の介護費用。

地域づくり

議員 校区センター活動活性化支援委託料の

議案に対する各議員の賛否(○…賛成、×…反対)

	平田 信将	黒木 徳勝	後藤 晴一	平山 賢治	山田 英敏	林 威範	安丸 眞一郎	花等 順子	平田 一成	森田 勝典	山内 剛	長野 正明
【10月臨時会】												
大刀洗町葬祭場の設置条例(新設)	×	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	-
大刀洗診療所の設置条例(改正)	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	-
一般会計補正予算	×	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	-
【12月定例会】												
一般会計補正予算の専決処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
大刀洗町防災会議条例(改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
大刀洗町災害対策本部条例(改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
大刀洗町企業誘致奨励条例(改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
福岡県市町村災害共済基金組合の解散、処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
国保会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
下水道会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
大刀洗診療所の指定管理者の指定	○	○	○	退席	○	○	○	○	○	○	○	-
大刀洗町議会委員会条例(改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

*議長は採決に加わらない。



後藤 晴一 議員

問.人口減少に歯止めをかける政策は

答.子育て支援や教育環境の整備

町長 2010年の国勢調査では前回の2005年と比較して116人、約0.8%の減となっている。校区別の人口を2007

議員 本町の財政運営の安定度を示す経常収支比率は良好で、県下でも有数の位置にある。しかし財源の多くを地方交付税や補助金に依存しており、人口の増減に大きく左右される。町の人口も、2010年の国勢調査をみると、減少傾向を示している。人口動態は、施策施行、地域環境、民間開発により異なる。人口減少化について、どう分析し認識しているのか小学校区別に示せ。



町の北部は宅地開発がすすむ

町長 人口減少については、就任当初から一番心配している。大型団地とか即効性のある施策は効果があると思うが、現実はかなり難しい。現在重視している施策は、子育て支援と教育環境の整備で定住化につなげていきたい。校区別に具体的な

年から2012年の5年間で比較すると、
●大堰校区が6.8%減、これは農用地が多いため、近年、宅地開発・店舗開発がほとんどない。
●本郷校区は1.6%減で微減に転じている。
●大刀洗校区は3.8%減で減少傾向にある。
●菊池校区は2.3%増で国道500号線の大型店舗進出で、賃貸アパート建設が多く唯一の増加校区である。いっぽうで、世帯数は大堰校区が横ばい、他校区は

議員 自主財源に乏しい本町は、減少化を分析し、将来を見すえた健全財政化を図るため、人口の定住促進施策の充実と体制の整備が重要と考えるがどうか。
町長 人口減少については、就任当初から一番心配している。大型団地とか即効性のある施策は効果があると思うが、現実はかなり難しい。現在重視している施策は、子育て支援と教育環境の整備で定住化につなげていきたい。校区別に具体的な

町長 老朽化が激しく、空き家が出て募集せず順次解体する。
議員 町営住宅の今後の管理運営対策は。



町営住宅の今後はどうなるのか

問.住宅政策の今後は 答.PFIなど検討したい

町長 財政状況、住宅需要の一般的な状況をしながらPFIによる民間活用など長期的な住宅供給が出来るよう検討していく。

PFIとは
公共施設等の建設、維持管理、運営などを民間の資金や能力を活用して行う手法

町政を問う!

一般質問

一般質問は、議員が町の行財政全般について現状や方針を質問し、執行機関の町長や課長が答弁します。議員1人あたりの持ち時間は、答弁を含めて60分です。

議会だよりに掲載する内容は、質問者自身が要約し、広報委員会が校正したものです。質問の全文は、インターネットのほか、議会事務局、各校区センターに議事録を置いてありますのでご覧ください。

※掲載の順番は前後することがあります。

問.農地災害へ町独自の補助を

答.予算増額を含めて検討する



7月の水害で冠水した大刀洗川(上)と、崩落した上高橋の農道(下)

議員 7月の九州北部で、大堰町で農作物で他が農道や水路などとなっている。災害は常時発生する可

町長 災害復旧事業として認められない40万円未満の小規模の工

事が課題だと思ふ。本町の災害発生状況を見ると、ほ場整備を行っている北部地域に集中しており、この地域の方々は毎年補修工事に苦勞されていると認識している。土地改良事業整備が済んだ地区の施設も20年以上経過して設備が老朽化しており、近年の大雨で被害が多く発生しているため補修工事費を増額し対応したいと考える。軽微な災害については、地元で補修を行っていただきたい。

近隣市町の状況を参考に各行政区の代表者の方と協議のうえ、要綱などを制定する方向で検討したい。



黒木 徳勝 議員



森田 勝典 議員

問.町内の防火対策は万全か

答.消防水利などを総合的に活用

議員 町内に設置されている消火栓や消防水利などは現況に照らして充分かつ万全な設備か。
また、消火栓や消防水利標識看板の劣化が目立つが点検整備を実施すべきでは。



老朽化が目立つ標識

議員 町内に設置されている消火栓や消防水利などは現況に照らして充分かつ万全な設備か。また、消火栓や消防水利標識看板の劣化が目立つが点検整備を実施すべきでは。

課長 消火栓は基本的な管に付けている。一部には50ミリ管以下のところも少しあるが、圧送したり他の消防水利と併せて効果的に利用すれば大丈夫と思う。消防水利には丸い標識板を付している。消火栓に



技能と装備のさらなる充実を(出初式)

町長 防火水槽は公設・私設含めて76槽設置している。基本的に各行政区に2槽。消火栓は268基で、これは道路に埋設された上水道管から取り出し道路表面に設置したものの。基本的に集落の150m四方内に1基を基準としている。現状として、消防水利は防火水槽、消火栓、学校のプール、河川水利などを総合的に活用すれば不足はないと考えている。

議員 消防団員の技能アップはもちろんだが、老朽化した消防自動車の更新は考えているか。

課長 消防自動車の耐用年数は現在では20年としている。これに照らして見ると第一分団18年・第二分団11年・第三分団8年・第四分団20年であり、第四分団の消防自動車を来年度に更新しようとして検討中である。

問.消防自動車の買い替えは 答.消防団と協議し検討中

については、黄色のペイントで囲い見やすくしている。各分団で年数回点検し、老朽

化している標識板は交換している。

問.西太刀洗駅前の整備を

答.利用者増の観点から検討



駅前ロータリーと駐車場の境

議員 西太刀洗駅前が整備され、町内外の方に利用されるなど便利になっているが、その中間に未整備の二区画があり、雑草も

議員 駅前ロータリーは以前の所有者はどこか。
課長 大町の洗町分と国鉄清算事業団の一部、それから個人の所有だった部分を併せて整備している。

議員 未整備の土地440㎡は小郡市の市有地である。現時点では駐車場は日中でも10数台の余裕があり、未整備の土地を迂回することなく直接ホームに出入りできる。今後利用増を図るため、駐車場の整備は必要があるかと考える。
議員 公立学校は平成14年度から完全5日制となり、休みとなった土曜日をどう生かすかというところで、各校区ではチャレンジ教室などを立ち上げている。
ところが昨年、土曜日にも授業が実施できるとの方針転換があった。大町洗町はどうするか。町としては今年から2学期制を3学期制に戻し、新しい学習指導要領も実施されるなど教育現場の変化が大きいがどうか。

教育長 昨年度に県の教育委員会から通知があり、教育課程に位置付けられた授業を土曜日に実施することができるということだった。町としても協議を重ね、25年度より年3〜5日実施するように決

生え環境的にも悪いので一体的に整備できないか。
町長 未整備の土地440㎡は小郡市の市有地である。現時点では駐車場は日中でも10数台の余裕があり、未整備の土地を迂回することなく直接ホームに出入りできる。今後利用増を図るため、駐車場の整備は必要があるかと考える。

議員 公立学校は平成14年度から完全5日制となり、休みとなった土曜日をどう生かすかというところで、各校区ではチャレンジ教室などを立ち上げている。
ところが昨年、土曜日にも授業が実施できるとの方針転換があった。大町洗町はどうするか。町としては今年から2学期制を3学期制に戻し、新しい学習指導要領も実施されるなど教育現場の変化が大きいがどうか。

議員 保護者や地域への説明はどうか。また、土曜日に授業をおこなう場合、子どもや先生の代休はどうなるか。



土曜日をどう活用するか

問.土曜授業の検討は

答.来年度から年3〜5日実施予定

教育長 実施する場合は、保護者や関係者に対して、教育委員会から十分に説明し理解を得たい。子どもについては、半日出た場合は代休はないが、1日出た場合は代休の必要がある。教員は代休を取る必要があるので夏休み期間中などで調整することになる。



山内 剛 議員

公立学校は平成14年度から完全5日制となり、休みとなった土曜日をどう生かすかというところで、各校区ではチャレンジ教室などを立ち上げている。
ところが昨年、土曜日にも授業が実施できるとの方針転換があった。大町洗町はどうするか。町としては今年から2学期制を3学期制に戻し、新しい学習指導要領も実施されるなど教育現場の変化が大きいがどうか。

議員 保護者や地域への説明はどうか。また、土曜日に授業をおこなう場合、子どもや先生の代休はどうなるか。

内容については、家庭地域との連携による行事や授業、保護者・住民への公開授業をしたい。



平山 賢治 議員

問. 葬祭場の財源は税ではないのか

答. 宝くじの分配金その他で構成

議員 町長は、葬祭場の建設に関し、「財源は税金ではない」としきりに強調するが、内訳はどうか。一般財源は税金から成り立っているのではないか。

町長 建設費2億円のうち、1億4500万円は宝くじの分配金で、残りは災害共済基金の解散に伴う分配金でまかなうという意味である。

議員 もともと5400万円は一般財源からの繰り出しだから税でないという解釈はおかしいのでは。それに宝くじの分配金も町のいろいろな事業に使っていいわけだから、今後とも有効な税の活用を訴えていく。



町ぐるみで健診を行っている地域もある

議員 全国的にも、生活習慣病を予防することによって健康を推進する取り組みを行っているが、歯や口腔内が健康かどうかは体全体に大きな影響を及ぼしている。虫歯や歯周病など、歯が健康でないと、生活習慣病をはじめさまざまな病気のリスクが高まるということが報告されている。

町長 町としても、保健指導の中で、幼児、高齢者、成人期への歯科指導や独自の支援

議員 が重要と考えるがどうか。

町長 歯や口腔の健康の重要性は認識している。町でも乳幼児健診や高齢者に対する歯磨きや口腔ケア指導を実施しているが、成人期に対する健診は行っていない。歯周疾患を防ぐには壮年期の予防が必要と考えるので、啓発や保健指導に取り組む



安全で丈夫な施工を

議員 今後、学校や校區センターなど多数の改修や修繕が予想されるので、きちんと発注や工事ができるように庁内で意思統一してほしい。

問. 来年度以降の職員体制は大丈夫か

答. 安易に増員せず、業務改善で



窓口の業務も多岐にわたる

議員 今後、ベテラン職員が順次定年を迎えるが、住民サービスの維持・向上の観点からも業務に見合った一定程度の職員数は確保する必要があるかと考えるが。

町長 住民サービスの多様化や権限移譲等により、業務が増加しているのが安易な職員の増員は行わない。

議員 現在、半数近い職員が町外居住者と聞くが、水害や地震など災害発生時に十分な体制が取れるのか。

町長 また、住民からは、「役場の職員が身近にいると方が一の時に安心できる」という声も聞くが。



冠水した大堰の西原・菅野地区(7月)

議員 今後、職員に理解してもらうよう努める。

町長 災害発生時の体制は、全ての職員の携帯メールアドレスを登録し、メールの二斉送信による情報伝達訓練を月1回実施している。さらに全職員による防災訓練を来年度は自宅待機の状態から開始し、より実践に近い訓練を実施しながら安全・安心の町づくりを推進していきたい。



安丸 眞一郎 議員

議員 年度末に5名のベテラン職員が定年を迎え、他にも自己都合による退職者が数名いると聞くが、来年度以降の業務や住民サービスへの影響はないのか。

町長 定年が5名のほか、2名の職員から早期退職の申し出を受け

議員 今後、ベテラン職員が順次定年を迎えるが、住民サービスの維持・向上の観点からも業務に見合った一定程度の職員数は確保する必要があるかと考えるが。

議員 現在、半数近い職員が町外居住者と聞くが、水害や地震など災害発生時に十分な体制が取れるのか。

問. 町外在住の職員が多いが、災害時に迅速な体制がとれるか

答. 迅速な情報伝達を整備

けており、7名の職員が退職することになる。来年度は新規採用を3名予定しており、一般職員83名、給食調理員1名の84名になる。研修等によりさらなるスキルアップを図るとともに、行政のあるべき姿から業務のあり方などを検討している。また、住民サービスの低下を招くことがないように町の組織機構の見直しについても検討していく。

現状と同じ程度の人員体制を確保しながら、業務改善の中で全ての業務の洗い出しを行い、嘱託職員、臨時職員の活用を行うなど業務の効率化を図り、適切な定数管理に努めていく。

問. 健康の増進のために 歯科検診の充実を

答. 啓発や指導に取り組む

議員 全国的にも、生活習慣病を予防することによって健康を推進する取り組みを行っているが、歯や口腔内が健康かどうかは体全体に大きな影響を及ぼしている。虫歯や歯周病など、歯が健康でないと、生活習慣病をはじめさまざまな病気のリスクが高まるということが報告されている。

町長 町としても、保健指導の中で、幼児、高齢者、成人期への歯科指導や独自の支援

問. 町の軽微な工事でも 責任ある施工を

答. 専門家も雇用し発注

議員 町の施設のドア改修など軽微な工事であっても、予算を削って安からう悪からうでは住民の利益に反する。材質や工事内容を十分に検討し、安全で長持ちするような施工が必要と思うがどうか。特に小さな子どもが使うような施設ではより慎重に。

課長 修繕などについては、仕様書を作らず業者と打ち合わせた上で見積もりをお願いすることが多い。

議員 今年から建築の専門家を嘱託職員として雇用しており、アドバイスを受けるながら発注をおこないたい。

視察 報告

委員会の活動をお知らせします

総務文教厚生委員会



鹿児島県 志布志市

ごみを出さない、燃やさない 街をつくる

志布志市には焼却施設がなく、ごみは全て埋め立て処分している。埋め立て処分場の延命を図るため、まずは職員が意識改革して行政區ごとに説明会を開き、ごみ減量に取り組んだ。平成16年から、生ごみは週3回のバケツ回

取で堆肥化している。紙・プラスチックなどの資源ごみは月1回収取してリサイクル。粗大ごみは戸別回収してリユース。残る一般ごみのみを週一回の回収で埋め立てる。ごみ袋には氏名を明記させ、徹底して分別収集した

結果、埋め立てごみは8割も減少し、再資源化率は75%（全国平均20.8%）で日本一となった。志布志市のごみ処理費用は2億7000万円（人口3万3700人）、大刀洗町は約3億円（人口1万5500

人）。職員や町民がもっと意識してごみ分別をし、リサイクルに取り組み、環境も財政も改善できると痛感した。このほか宮崎県三股町のコミュニティバスを調査した。（委員長 花等 順子）

建設経済委員会



福岡県 糸田町

遊休地を活用して 大規模な太陽光発電を開始

一昨年の東京電力福島原発の事故以来、太陽光発電は再生可能エネルギーとして脚光を浴びている。糸田町は石炭産業とともに栄え、最盛期には30数坑が稼働していたが、昭和30年代のエネルギー革命の余波を受け、多くの炭坑が閉

山した。町は振興対策として文教団地を造成したが、人口の減少と少子化の影響で教育機関の誘致が進まず断念をした。そこで町としては空き土地を工場団地に変更し、企業誘致を行ない、最終的に京セラ(株)と立地協定を結んだ。その結果、

貸付面積 約3万㎡
貸付費用 約300万円/年×20年間
業種 太陽光発電所
パネル枚数 約6200枚
容量 約1500kw
操業開始予定 平成25年7月末

当町としても遊休農地（耕作放棄地）や工業団地の空き地があり、土地を有効に利用する方法が求められている。こうした事例を紹介し活用を推進させたい。（委員長 山田英敏）

問.「FB良品」は公募せよ

答.公募も視野に入れて検討



取り組みをどう広げるか

議員 フェイスブックによる大刀洗「FB良品」は現在有機米と水出しコーヒーと農産物詰め合わせの3品だが、何を基準に選定しているか。

町長 実施要領による事業目的は、(1)町内特産品のイメージアップとブランド力の向上、(2)町の地域力向上、(3)高齢者の生きがいづくり、(4)町内産業の活性化。具体的な商品選定基準は、(1)町のよさを全国へ発信できる一品、(2)顔が見える安心な一品、(3)田舎暮らしの豊かさを実感できる一品、(4)つくり手の顔や技、ぬくもりに触れることができる一品、(5)事業者のチャレンジとやる気を支援する一品、と規定している。

議員 町は「FB良品」の初期構築費に200万円と毎月15万円の保守管理費を払っている。10品目まで15万円であれば、公平性を保つ上でも、説明会を開き、商品を公募して10品目にすべきではないか。

議員 町は「FB良品」の初期構築費に200万円と毎月15万円の保守管理費を払っている。10品目まで15万円であれば、公平性を保つ上でも、説明会を開き、商品を公募して10品目にすべきではないか。

町長 開設日の7月22日から12月12日現在で、出荷数が133品、売上げ金額は約42万円。FB良品は町のブランド力の向上を図ることもあり、具体的な売上げ目標は設けていない。テレビ・ラジオ等のマスコミに多く取り上げられたので町や特産品のイメージアップになった。今、県内外からの視察も増えている。

町長 公募していたら時間がかる。やりやすいところから実施したが、これからは基準を満たすようなものを選んでいく。



町として2回目の事業仕分け

議員 第2回の事業仕分けでは7事業が分けられ、構想日本の仕分け人からは厳しい指摘もあったが、結果は全て要改善との判定であった。町長の感想と、判定の取り扱いはどう聞かすか。また、職員や議会は常日ごろから業務改善に取り組むべきだと思うが。

「その他の質問」事業仕分けに取り上げられた大刀洗ランチのありかたなど。内容は手法の改善については担当課に吟味させ、結果を住民へ知らせる。業務は日ごろからの改善を心がける。

町長 対象事業は聖域なき選定を行い、実効性や継続性に問題を感じている事業をピックアップした。事業の廃止や再検討も覚悟していたが、町による改善という判断が出たことに住民の信頼と期待を感じた。しかし、仕分け人からは厳しい判定を受けたので、結果を重く受け止め、真摯に対応していく。事業費に改善が必要なものは予算へ反映させる。内容や手法の改善については担当課に吟味させ、結果を住民へ知らせる。業務は日ごろからの改善を心がける。

問. 事業仕分けを どう生かすか 答. 真摯に受け止め改善



花等 順子 議員

町民の 声

住んでよかった大刀洗町

北鶴木

大石 幸子さん



そして定年前、北鶴木の分譲地に終の棲家を構えました。

2人の子どもは独立し、一人暮らしになって20年が過ぎましたが、お陰様で近隣、地域の皆さんに助けられながら元気です。

北鶴木の公民館で毎週水曜日に10名ほどで集まって、古布で服や小物作りを楽しんでいます。お喋りしながら、名称を「うの花グループ」と名づけて、もう10年が過ぎました。

水曜日は早起きして弁当作り。それが何よりの生き甲斐になっています。合言葉は「まだ死なねんよ。仕事がいっぱいだから」。最高年齢者は84歳

1970年(昭和45年)に大刀洗町民になり、もうすぐ半世紀にもなりま

す。町内にある福祉施設に勤めるために、西大刀洗町営住宅に15年住み、小学生、保育園児の3人で暮らし、2人の子どもを育てました。

色々と苦労もありましたが、子どもたちは健康に育ち、私も仕事に専念することができました。

2年位前から、町に「さ



議会を傍聴しませんか

3月議会
3月7日開会

一般質問は
3月16日(土)
(いずれも予定です)

どなたでも自由に傍聴できます。

お問い合わせ
☎77-4112(議会事務局)

12月議会の傍聴は19名でした。

大刀洗町議会ホームページ

編集後記
新しい年を迎え皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。
昨年末は、突然の選挙が実施され、大きく政権の枠組みが変わりました。新政権の公約・政策を注視して行くことが大切かと思えます。
議会だより編集委員会も町議会や各種委員会の動向を少しでも読みやすく、そして分りやすく伝えられるように編集に心を砕いています。
今後とも「議会だより」へのご意見、ご指導をお願いいたします。
(森田)



表紙の写真は1月12日、消防出初式での第二分団(本郷)のポンプ操法です。

- 議会報発行特別委員会**
- 委員長 平山 賢治
 - 副委員長 林 威範
 - 委員 森田 勝典
 - 委員 平田 信将
 - 委員 後藤 晴一
 - 議長 長野 正明